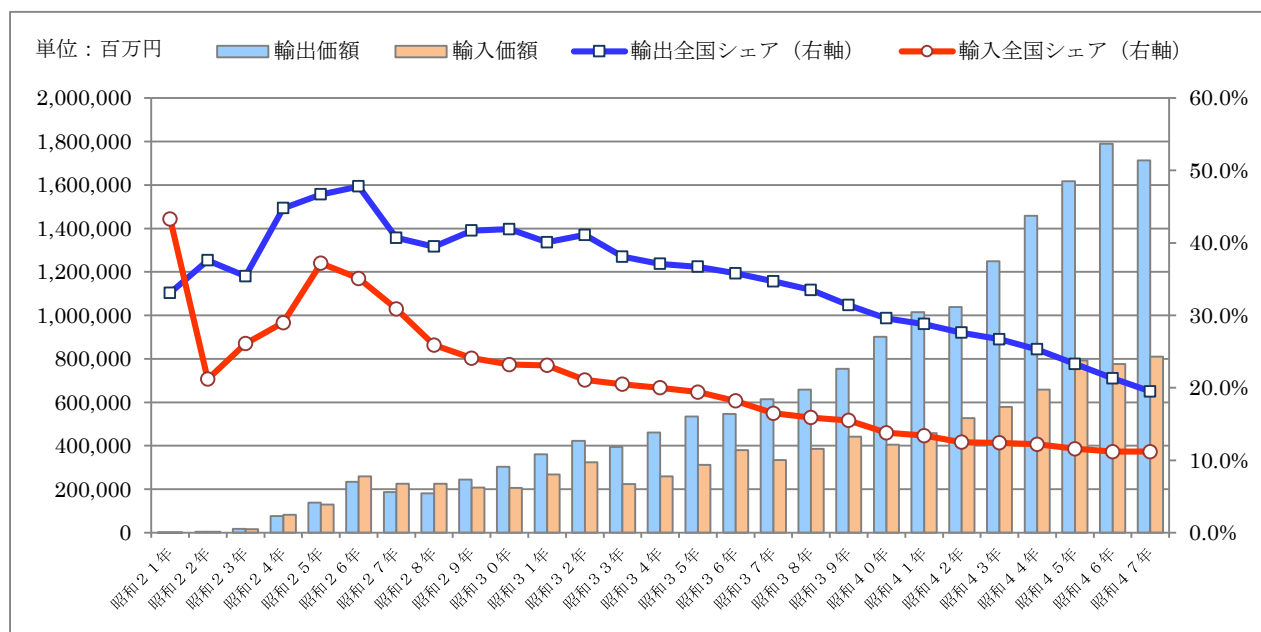


4 昭和中期（戦後～高度経済成長期）（1946年～1972年）



【神戸港の貿易】

1947（昭22）年8月に制限付きで民間輸出貿易（民間輸入は1950（昭25）年1月）が再開されるまでは、GHQ（連合軍総司令部）と日本の貿易庁の仲介によって貿易が行われ、品目はGHQの指示による政府貿易に限定されていました。そして、終戦後の我が国では、食糧などの生活必需品を必要としたため、アメリカからの援助物資を中心に輸入が激増し、神戸港のみならず、全国貿易においても、著しい輸入超過となっています。

民間貿易が全面的に再開されるまでの間、GHQによる管理下であったとはいえ、神戸港の貿易の復興はめざましく、輸出は、956倍、輸入は240倍に拡大しました。神戸港の全国シェアの戦後最大のシェアはこの頃に記録されており、輸出は1951（昭26）年に47.8%、輸入は1946（昭21）年に43.3%、総額は1950（昭25）年に41.6%を記録しています。

このような素早い復興は、貿易業者などの関係者による懸命の努力によって実現されたそうです。

1950（昭25）年には、民間貿易が全面的に再開されて、ようやく貿易が正常な軌道に乗りました。折から同年6月に勃発した朝鮮戦争が、我が国経済にいわゆる特需景気をもたらし、神戸港の貿易額も輸出を中心に飛躍的に増加したものの、それも長くは続かず、1953（昭28）年の休戦とともに国内景気は不況に見舞われ、貿易額は減少しています。

1954（昭29）年に入ると欧米諸国の景気回復、英連邦全般にわたる輸入制限緩和により再び輸出額が急増し、同年を境として神戸港は毎年輸出超過を続ける「輸出港」となったことは注目されます。1955（昭30）年からのいわゆる神武景気期には、神戸港の貿易額の対前年伸び率は2割を超えています。

1957（昭32）年後半からの欧米の景気下降期には、我が国も不況の局面に突入し、神戸港の貿易額も減少したものの、1959（昭34）年から1961（昭36）年の岩戸景気期には再び増加に転じ、1963（昭38）年には戦後はじめて総額で1兆円を超え、3年後の1966（昭41）年には輸出だけで1兆円を超えたことが注目されます。

我が国貿易は、1955（昭30）年のGATT（関税及び貿易に関する一般協定）加盟、1964（昭39）年のOECD（経済協力開発機構）加盟により本格的な開放経済体制に入り、国内景気の変動にかかわらず、国際競争力

の強化、海外市場開拓の努力によって輸出入ともに拡大を続けることとなり、神戸港においてもそれに歩調を合わせて増加を続け、毎年過去最高記録を更新しています。

この頃は、近代的埠頭の建設がすすめられた時期で、1967（昭42）年には摩耶埠頭に北米航路優先埠頭としてコンテナバースが整備され、同年、日本で初めてコンテナ専用船「ハワイアンプランター」号が入港して、日本の海上コンテナ輸送の幕開けを告げました。

全国シェアは、貿易額の躍進に反して減少傾向を示し、輸出は1951（昭26）年の48%を、輸入は1946（昭21）年の43%をピークとして著しい低下をみせており、神戸港のウェイト低下は、

- ① 戦後の管理貿易を起源とする経済の中央集中（貿易機能の東京集中）
- ② 大阪の経済的地位の向上（兵庫から大阪への重点移動）
- ③ 神戸市に所在する加工・仕上げ諸工場罹災（神戸空襲）
- ④ 生産現地の相対地位等の向上（貿易の地方分散化、五大港の比率低下など）
- ⑤ 全国より比率が高い神戸港の対アジア貿易にあって、近隣諸国との貿易の途絶
- ⑥ 日本経済の産業構造変化（メーカーによる原材料の直輸入、製品の直輸出）
- ⑦ 地方港の充実

などの理由によるものとの見方があります。

また、神戸港は輸出については、全国で減少傾向にある繊維製品の割合が他港より高く、全国で増加傾向にある機械機器のシェアが他港より低いこと、一方、輸入は全国で減少傾向にある食料品が他港より伸び、増加傾向の金属原料、鉱物性燃料、機械機器のシェアが他港より伸び悩んだことも要因のひとつとされています。

また、貿易相手地域は、戦時中は欧米、オセアニアとの貿易は途絶し、アジア地域が9割を占めましたが、戦前と比較すると、戦後にはアジア地域からの輸入シェアは減少し、輸出は逆に増大しました。一方、南北アメリカへの輸出は減少し、輸入は逆に増大する変化が見られました。

アジアへの輸出が増大したのは、戦後相次いで独立したアジア諸国の旺盛な需要を満たすべく、繊維製品を中心とする輸出が大きく伸びたためであり、輸入地域のアジアの比率低下は、戦前2～3割を占めていたインドからの輸入が戦後5%前後にまで減少したことであり、特に綿花はインドから輸入されていたものが戦後はアメリカから輸入されるようになった影響が大きいようです。

【貿易品目の変遷】

（輸出）

○輸出上位5品目推移

	昭和21年(1946年)		昭和30年(1955年)		昭和40年(1965年)		昭和47年(1972年)	
	品名	価格(千円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)
1	生糸	236,312	綿織物	67,600	綿織物	88,533	合成繊維織物	192,687
2	錫	221,098	スフ織物	27,439	衣類	65,332	金属製品	92,866
3	人造絹糸	62,854	人絹織物	19,309	合成繊維織物	56,373	合成繊維糸	81,162
4	鉛	45,003	鉄鋼の板	14,660	鉄鋼	43,201	衣類	75,416
5	綿織糸	30,674	毛織物	6,621	金属製品	36,387	ラジオ受信機	67,209
総額		748,481		303,618		901,602		1,713,296

戦後の貿易再開当初は綿織物を中心とした繊維製品（生糸、人絹・絹・毛・スフ織物など）がほとんどを占め、鉄鋼、船舶、繊維機械がこれに続いていましたが、主要輸出品であったアメリカ向け生糸の需要はナイロンの進出によりこの頃から減退しています。

昭和20年代(1945～)後半までは、主要品目に大きな変化はなく、綿織物と鉄鋼の増加だけが目立ち、1951

(昭和 26) 年、1952 (昭和 27) 年には朝鮮戦争を反映して朝鮮向け鉄鋼が急増しています。

昭和 30 年代 (1955～) は、前半にスフ織物が著しく増加したほか、1956 (昭 31) 年から海外の海運ブームによって神戸港における造船業が未曾有の活況を呈したことから、船舶の輸出が急増しました。後半は綿織物が特に好調なほか、神戸周辺の中小ゴム工業がアメリカ向けに製造したケミカルシューズを中心としたはき物と、ラジオ受信機を主とした通信及び電気機器が急増し、また、合成繊維織物、真珠、合成プラスチック、ゴムタイヤ、ミシンなどが主要輸出品として注目されるようになりました。しかし、綿織物は、1962 (昭 37) 年を最後に減少傾向となり、スフ織物も同時期に漸減をたどりました。

昭和 40 年代 (1965～) に入ったのちも、昭和 30 年代 (1955～) 後半の傾向は変わらず、やがて、綿織物は合成繊維に首位を譲り、合成プラスチックやミシンの増加も目立っています。

戦後の神戸港の輸出は、繊維関係の比重が大きいものの漸次、鉄鋼、機械、化学品といった重化学工業品の比重が増大してきたことが注目されます。

(輸入)

○輸入上位5品目推移

	昭和21年 (1946年)		昭和30年 (1955年)		昭和40年 (1965年)		昭和47年 (1972年)	
	品名	価格(千円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)
1	繰綿	1,558,726	綿花	68,155	綿花	55,159	綿花	65,204
2	小麦	50,088	生ゴム	11,842	非鉄金属	14,478	生糸	40,512
3	小麦粉	32,674	小麦	9,279	生ゴム	12,484	大豆	38,377
4	燐灰石	31,778	鉄鉱くず	7,462	小麦	11,482	非鉄金属	27,889
5	玉蜀黍	20,037	大豆	7,042	大豆	10,763	魚介類・同調製品	22,275
総額		1,760,432		206,654		405,509		809,496

終戦直後は食糧難を反映して、小麦、米、砂糖などの食糧が主要品目の中に多くみられましたが、復興とともに綿花、生ゴム、パルプなどの原料品が台頭しています。綿花は朝鮮戦争の時期に急増して 1 千億円台を記録し、生ゴムも神戸周辺の中小ゴム工業の旺盛な需要から激増しています。

昭和 20 年代 (1945～) 後半において目立った輸入品は生ゴムのほか、原皮類、鉄鉱くず、鉄鋼、羊毛、砂糖、米などがあげられます。

昭和 30 年代 (1955～) に入ると、繊維原料が減少傾向となり、代わって鉄鉱くず、鉄鋼、非鉄金属鉱といった重化学工業品と、国内の設備投資を反映した産業用機械などの増加が注目されます。後半に急増した砂糖、小麦、大豆、鉄鉱石については、それぞれ神戸港周辺に工場や貯蔵施設が拡張されたためであり、鉄鉱くずの激減は周辺の大製鉄工場の閉鎖によるものと考えられます。

昭和 40 年代 (1965～) に入ってから、バナナ、葉たばこ、鉄鉱石、非鉄金属鉱の増加と、これに反して砂糖、羊毛、綿花などの減少が注目されます。

戦後の神戸港の輸入品の変遷は、我が国産業の重化学工業化を反映して、綿花を中心とした繊維原料の比重が低下し、金属鉱などの重化学工業原料品の比重が上がったこと、また、小麦やバナナなどの食料品の輸入が増加したことが注目されます。

商品別順位表（1946（昭21）年～1972（昭47）年）

輸出

	昭和21年（1946年）		昭和22年（1947年）		昭和23年（1948年）		昭和24年（1949年）		昭和25年（1950年）		昭和26年（1951年）		昭和27年（1952年）	
	品名	価格（千円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）
1	生糸	236,312	綿織物	1,419	綿織物	5,125	綿織物	28,624	綿織物	54,354	綿織物	79,105	綿織物	46,925
2	錫	221,098	生糸	534	生糸	2,235	鉄鋼材	5,019	人造繊維織物	14,540	鉄鋼材	31,888	鉄鋼の板	24,421
3	人造絹糸	62,854	人造絹糸	374	人造絹糸	899	人造絹糸	3,517	鉄鋼材	9,060	人造繊維織物	31,446	人絹織物	12,887
4	鉛	45,003	綿織糸	142	綿織物	784	人造繊維織物	2,643	生糸	4,579	綿織糸	6,820	ス織物	6,884
5	綿織糸	30,674	毛織物・毛入織物	123	毛織物	626	綿織糸	2,383	綿織糸	4,033	人造絹糸	6,120	綿織糸	6,282
6	生ゴム	26,746	亜鉛	73	苛性ソーダ	559	綿織物	1,858	銅	3,879	ス織糸	3,224	ス糸	3,877
7	薄荷腦	17,093	ベニヤ単板・合板	68	珪藻鉄器	388	珪藻鉄器	1,652	綿織物	3,186	ステープル・ファイバー	3,151	人造絹糸	3,271
8	亜鉛	13,138	貝柱	60	乾魚介類	374	紡績機械類	1,634	船舶	2,577	生糸	3,126	ミシン	3,088
9	ラジオ受信機	8,741	陶磁器	59	人造繊維織物	318	ス織糸	1,597	テーブル掛・ナフキン	2,020	紙・紙製品	3,025	銅	3,080
10	自動車・同部分品	7,707	椎茸	49	ゴムタイヤ	311	銅	1,516	人造絹糸	1,318	ミシン	2,676	生糸	2,836
総額		748,481		3,811		18,409		76,114		139,173		233,567		186,696

輸入

	昭和21年（1946年）		昭和22年（1947年）		昭和23年（1948年）		昭和24年（1949年）		昭和25年（1950年）		昭和26年（1951年）		昭和27年（1952年）	
	品名	価格（千円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）
1	繰綿	1,558,726	繰綿	1,734	繰綿	4,149	綿花	32,735	綿花	73,547	綿花	114,754	綿花	111,609
2	小麦	50,088	小麦	918	小麦	1,873	小麦	11,612	生ゴム	9,596	羊毛	19,359	小麦	10,774
3	小麦粉	32,674	燐灰土	250	亜麻苧麻等の繊維	993	パルプ	4,341	小麦	7,919	生ゴム	18,689	生ゴム	10,511
4	燐灰石	31,778	玉蜀黍	246	砂糖	970	生ゴム	3,249	羊毛	3,266	原皮類	10,186	米	8,028
5	玉蜀黍	20,037	小麦粉	172	石炭	888	竜舌蘭繊維	2,614	パルプ	2,477	屑・古繊維	9,228	羊毛	6,623
6	塩化加里	16,477	生ゴム	132	小麦粉	622	大麦	2,494	麻類	2,406	小麦	7,153	大麦	6,500
7	精米	13,899	皮麦	104	パルプ	538	鉄鉄	2,490	豆類	2,138	米	5,370	鉄鋳	5,692
8	豌豆	9,971	コブラ	100	大麦	474	豆類	1,723	原皮類	2,129	製紙用パルプ	4,935	人造繊維用パルプ	4,162
9	コンスターチ	6,783	硝酸アンモン	76	澱粉	434	アハカ繊維	1,698	採油用種子	2,008	パルプ	4,226	砂糖	3,690
10	罐詰蔬菜	6,303	食塩	73	生ゴム	415	麻類	1,428	アハカ繊維	1,955	麻類	3,937	石炭	3,651
総額		1,760,432		4,292		15,743		82,430		129,663		259,087		225,547

輸出

	昭和28年（1953年）		昭和29年（1954年）		昭和30年（1955年）		昭和31年（1956年）		昭和32年（1957年）		昭和33年（1958年）		昭和34年（1959年）	
	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）
1	綿織物	43,906	綿織物	66,569	綿織物	67,600	綿織物	74,800	綿織物	92,154	綿織物	85,036	綿織物	87,596
2	鉄鋼の板	13,455	ス織物	17,511	ス織物	27,439	ス織物	40,682	ス織物	50,773	ス織物	42,630	ス織物	36,460
3	人絹織物	13,268	人絹織物	15,751	人絹織物	19,309	人絹織物	26,496	船舶	24,931	船舶	21,685	船舶	20,279
4	ス織物	9,320	鉄鋼の板	14,525	鉄鋼の板	14,660	船舶	21,814	人絹織物	23,881	人絹織物	20,225	人絹織物	16,670
5	船舶	8,643	毛糸	6,808	毛織物	6,621	鉄鋼の板	12,945	鉄鋼の板	12,337	鉄鋼の板	14,452	はき物	15,643
6	ス糸	4,383	ス糸	5,635	ミシン	5,965	毛織物	7,900	毛織物	10,609	肌着・寝着	8,451	通信・電気機器	11,434
7	生糸	3,630	綿糸	5,187	綿糸	5,867	肌着・寝着	7,150	肌着・寝着	7,805	毛織物	8,101	肌着・寝着	11,397
8	人絹糸	3,551	ミシン	4,104	ス糸	5,709	綿糸	6,165	ミシン	7,474	ミシン	6,677	毛織物	10,959
9	綿糸	2,959	毛織物	3,959	船舶	5,314	ミシン	5,669	ス糸	7,235	はき物	6,641	鉄鋼の板	8,716
10	ミシン	2,780	生糸	3,727	毛糸	4,314	ス糸	5,628	綿糸	6,637	ス糸	5,115	ミシン	8,206
総額		181,494		244,701		303,618		361,284		422,462		394,741		461,097

輸入

	昭和28年（1953年）		昭和29年（1954年）		昭和30年（1955年）		昭和31年（1956年）		昭和32年（1957年）		昭和33年（1958年）		昭和34年（1959年）	
	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）	品名	価格（百万円）
1	綿花	82,884	綿花	82,194	綿花	68,155	綿花	79,579	綿花	74,553	綿花	61,813	綿花	60,707
2	生ゴム	10,820	小麦	9,404	生ゴム	11,842	鉄鋳くず	18,588	鉄鋳くず	23,043	生ゴム	10,785	生ゴム	15,770
3	鉄鋳くず	10,735	生ゴム	8,273	小麦	9,279	生ゴム	12,708	生ゴム	13,057	小麦	8,890	鉄鋳くず	14,016
4	羊毛	7,896	米	7,028	鉄鋳くず	7,462	小麦	8,630	非鉄金属くず	11,732	金属加工機械	6,582	小麦	10,488
5	小麦	7,402	砂糖	5,222	大豆	7,042	大豆	7,231	鉄鉄・海綿鉄	10,046	砂糖	6,168	採油用種子	8,194
6	米	6,964	鉄鋳くず	4,839	砂糖	6,147	羊毛	6,791	鉄鋼	9,896	産業用機械・部品	6,156	大豆	6,415
7	原皮類	5,937	羊毛	4,780	米	6,045	非鉄金属くず	6,786	小麦	9,803	大豆	6,115	有機薬品	6,205
8	麻類	5,644	大豆	4,708	採油用種子	5,257	採油用種子	6,640	燃料油	8,922	採油用種子	5,526	非鉄金属くず	5,993
9	レーヨナルプ	4,352	鉄鋳	4,480	羊毛	5,053	砂糖	6,530	非鉄金属鋳	8,439	羊毛	5,299	非鉄金属鋳	5,821
10	石炭	4,083	非鉄金属くず	4,418	麻類	4,661	鉄鋳	6,352	砂糖	7,858	鉄鋳くず	5,273	麻類	5,456
総額		225,051		207,989		206,654		268,635		324,626		223,587		259,181

輸出

	昭和35年(1960年)		昭和36年(1961年)		昭和37年(1962年)		昭和38年(1963年)		昭和39年(1964年)		昭和40年(1965年)		昭和41年(1966年)	
	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)
1	綿織物	105,784	綿織物	104,246	綿織物	105,082	綿織物	95,830	綿織物	95,439	綿織物	88,533	綿織物	84,433
2	スワ織物	38,051	スワ織物	34,560	スワ織物	32,057	合成繊維織物	30,931	衣類	51,129	衣類	65,332	合成繊維織物	80,316
3	はき物	19,016	船舶	18,805	通信・電気機器	23,342	スワ織物	30,408	合成繊維織物	42,955	合成繊維織物	56,373	衣類	75,988
4	人絹織物	17,245	人絹織物	17,063	人絹織物	22,640	通信・電気機器	28,073	鉄鋼	32,273	鉄鋼	43,201	金属製品	41,984
5	船舶	16,095	はき物	14,742	はき物	19,966	船舶	25,038	スワ織物	29,203	金属製品	36,387	鉄鋼	40,266
6	トランジスタラジオ	12,772	トランジスタラジオ	12,660	洋服・外とう	15,311	人造絹織物	20,258	ラジオ受信機	22,861	スワ織物	29,926	ラジオ受信機	33,811
7	肌着・寝着	12,051	鉄鋼の板	9,156	船舶	11,946	洋服類・外とう	17,026	人絹織物	21,017	合成繊維糸	26,008	合成繊維糸	30,465
8	毛織物	11,963	肌着・寝着	9,002	毛織物	10,470	はき物	13,801	はき物	16,709	ラジオ受信機	24,861	スワ織物	28,699
9	鉄鋼の板	10,401	毛織物	8,490	合成プラスチック材料	9,518	毛織物	12,087	合成繊維糸	16,462	合成繊維短繊維	22,992	人造プラスチック	26,058
10	洋服類・外とう	8,438	人絹糸	8,302	人絹糸	8,073	合成プラスチック材料	11,841	船舶	15,071	人絹織物	21,491	テレビ受像機	23,335
総額		535,112		546,323		613,880		657,865		754,773		901,602		1,014,904

輸入

	昭和35年(1960年)		昭和36年(1961年)		昭和37年(1962年)		昭和38年(1963年)		昭和39年(1964年)		昭和40年(1965年)		昭和41年(1966年)	
	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)
1	綿花	66,780	綿花	81,650	綿花	53,903	綿花	62,150	綿花	58,637	綿花	55,159	綿花	53,464
2	生ゴム	20,141	鉄鉱くず	17,515	金属加工機械	19,738	生ゴム	13,864	産業用機械	15,358	非鉄金属	14,478	非鉄金属	18,748
3	非鉄金属鉱	11,221	生ゴム	15,208	生ゴム	14,736	砂糖	12,583	小麦	14,443	生ゴム	12,484	原皮	15,804
4	鉄鉱くず	10,868	金属加工機械	14,781	産業用機械	11,481	小麦・麦シ	12,475	砂糖	13,470	小麦	11,482	大豆	13,450
5	非鉄金属くず	10,731	非鉄金属くず	13,617	原皮類	10,372	産業用機械	12,430	有機薬品	13,431	大豆	10,763	小麦	13,329
6	小麦	9,835	非鉄金属鉱	11,940	小麦・麦シ	9,840	採油用種子・ナット	9,509	生ゴム	12,754	バナナ	10,342	天然ゴム	12,765
7	採油用種子	9,027	麻類	9,562	非鉄金属鉱	8,796	麻類	9,377	繊維機械	11,234	非鉄金属鉱	10,145	非鉄金属鉱	12,702
8	大豆	7,604	産業用機械・部品	9,391	大豆	8,594	金属加工機械	9,289	非鉄金属くず	11,158	麻類	9,311	葉たばこ	12,065
9	麻類	7,243	小麦	8,951	重油	8,083	有機化合物	9,064	採油用種子・ナット	10,702	原皮	9,201	バナナ	11,201
10	金属加工機械	6,646	大豆	8,684	有機薬品	7,969	大豆	9,062	バナナ	10,010	採油用種子・ナット	8,876	医薬品	9,366
総額		312,885		380,453		334,684		386,240		442,629		408,509		458,591

輸出

	昭和42年(1967年)		昭和43年(1968年)		昭和44年(1969年)		昭和45年(1970年)		昭和46年(1971年)		昭和47年(1972年)	
	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)
1	合成繊維織物	87,010	合成繊維織物	118,995	合成繊維織物	155,292	合成繊維織物	177,547	合成繊維織物	205,721	合成繊維織物	192,687
2	綿織物	72,766	衣類	85,685	衣類	97,374	衣類	94,569	合成繊維糸	101,504	金属製品	92,866
3	衣類	72,752	綿織物	72,218	綿織物	66,725	金属製品	78,516	衣類	93,678	合成繊維糸	81,162
4	金属製品	46,031	金属製品	52,430	合成繊維糸	65,366	合成繊維糸	69,939	金属製品	86,851	衣類	75,416
5	ラジオ受信機	39,385	合成繊維糸	47,718	金属製品	64,006	ラジオ受信機	66,342	ラジオ受信機	71,600	ラジオ受信機	67,209
6	鉄鋼	37,104	ラジオ受信機	45,871	ラジオ受信機	53,712	人造プラスチック	62,511	人造プラスチック	66,926	人造プラスチック	62,074
7	合成繊維糸	31,866	鉄鋼	45,838	人造プラスチック	48,492	鉄鋼	54,411	鉄鋼	64,599	メリス織物	54,399
8	人造プラスチック	27,476	人造プラスチック	32,419	鉄鋼	44,727	綿織物	51,730	綿織物	50,376	綿織物	52,604
9	スワ織物	22,698	テレビ受像機	29,431	合成繊維短繊維	33,582	合成繊維短繊維	34,469	船舶	43,187	鉄鋼	52,120
10	合成繊維短繊維	22,635	船舶	26,238	船舶	31,221	有機化合物	33,806	合成繊維短繊維	42,876	船舶	48,109
総額		1,038,053		1,248,533		1,458,871		1,616,944		1,789,721		1,713,296

輸入

	昭和42年(1967年)		昭和43年(1968年)		昭和44年(1969年)		昭和45年(1970年)		昭和46年(1971年)		昭和47年(1972年)	
	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)	品名	価格(百万円)
1	綿花	56,530	綿花	62,051	非鉄金属	51,784	綿花	55,192	綿花	61,157	綿花	65,204
2	非鉄金属	33,643	非鉄金属	35,816	綿花	51,002	非鉄金属	50,855	大豆	37,121	生糸	40,512
3	小麦・麦シ	16,122	大豆	18,248	大豆	23,693	大豆	31,176	非鉄金属	25,508	大豆	38,377
4	鉄鉱石	14,662	鉄鉱石	14,611	非鉄金属鉱	18,947	非鉄金属鉱	25,093	繊維機械・同部品	23,866	非鉄金属	27,889
5	たばこ	13,949	小麦・麦シ	14,479	バナナ	16,196	繊維機械	23,550	生糸	21,918	魚介類・同調製品	22,275
6	非鉄金属鉱	13,844	バナナ	14,274	鉄鉱石	16,005	医薬品	20,362	魚介類・同調製品	20,386	たばこ	21,632
7	有機化合物	13,284	非鉄金属鉱	14,030	原皮	15,964	コーヒー	18,273	金属加工機械	20,175	原皮	18,891
8	大豆	11,890	たばこ	13,638	医薬品	15,936	バナナ	17,529	医薬品	19,476	繊維機械・同部品	18,755
9	原皮	11,750	医薬品	13,047	小麦・麦シ	15,893	生糸	16,338	たばこ	19,268	玩具	18,704
10	バナナ	11,060	金属加工機械	12,526	金属加工機械	15,220	金属加工機械	16,088	小麦・麦シ	17,647	肉類・同調整品	18,216
総額		526,885		579,505		658,576		791,773		776,122		809,496